まちのわだい

万一の災害に備える
八代市総合防災訓練

▲一刻を争う土砂の中からの人命救助訓練

▲バケツリレーでの初期消火訓練には自主防災組織も参加

◀最小限の水と食材で行われた炊き出し訓練

梅雨入りを前にした5月22日、球磨川河川敷で総合防災訓練が行われ、消防や警察、自衛隊をはじめとした19団体、約700名が訓練に取り組みました。

はじめに、統監である八代市長が「八代市は大きな断層をもっている。訓練によって万一の事態に備えてください」と述べると、訓練を前にした会場は緊張感に包まれていました。

訓練は、「八代市で震度６強の直下型地震が発生。折りしも昨夜からの200mmを超える集中豪雨と重なった」という想定で始まり、住民によるバケツリレーや消防団による消火活動、ボランティア団体による炊き出しなどが行われました。また、警察・自衛隊・消防による救出訓練や、各企業によるライフライン復旧訓練では、その鮮やかなプロの手際に観覧席からは盛大な拍手が送られました。

ステージから始まる募金活動
やつしろハートフルパフォーマンス

精一杯踊るこどもたちに、観客は拍手喝采

6月19日、八代市厚生会館で第7回やつしろハートフルパフォーマンスが行われました。このイベントは、八代市内外のカルチャースクールが日ごろの練習の成果を発表するものであり、その収益をすべて熊本県共同募金会へ寄付するもので、これまでに約500万円が贈られています。

今年は、3歳から80代まで12団体のべ870人が参加。ダンスやバレエ、吹奏楽など、どのチームも趣向を凝らしたステージで、満員の観客から盛大な拍手が送られていました。

自転車でも交通ルール厳守！
第27回交通安全子ども自転車大会八代地区大会

6月18日、八代総合体育館で、児童に交通安全への興味と知識を身につけることを目的に、第27回交通安全子ども自転車大会八代地区大会が行われ、八代市内を中心とした小学生80人が参加しました。

開会式では、前年度優勝校の松高小学校の深名尚子さんが「自転車の正しい乗り方の模範を示し、交通安全に努めることを誓います」と選手宣誓を行いました。

競技の結果、優勝した松高小学校が、7月16日に交通安全広場（運転免許センター内）で行われる県大会に出場します。

▶交通指示を行いながら安全に自転車を操る児童

▲大地（あんこ）に雪（米・もち米の粉）を降らせてつくられる「雪餅」

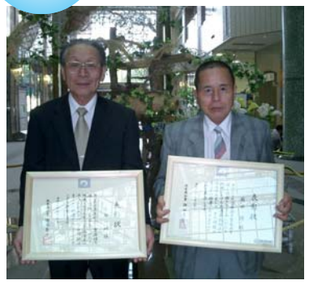
甘くて四角い雪に願いを
八代妙見宮　氷室祭

5月31日夜から翌6月1日にかけて妙見宮で氷室祭が行われ、還暦祝い、厄入り・厄払いなどの祈願に訪れた人で、午前0時を回るころに人出はピークに達しました。

氷室祭は、江戸時代の初期に、住民が八代城主へ氷室に蓄えた雪を献上したのが起こりと伝えられています。それが、いつからか雪のかわりに、年に一度この日だけの名物「雪餅」を食べると1年間病気をしないと言われるようになりました。

米・もち米の粉を、雪が舞い落ちるように、あんこの上に降らせ、四角に区切ったセイロで蒸す手法は、昔から変わらず受け継がれています。

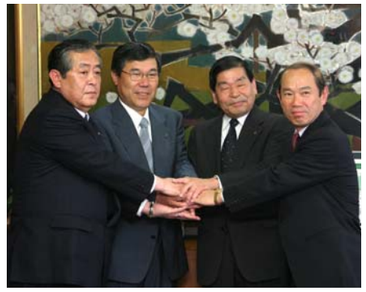
受賞おめでとうございます
熊本県交通安全功労者表彰式



5月20日、熊本テルサ（熊本市）で、長年、交通安全に貢献し功績のあった個人・団体に贈られる熊本県交通安全功労者表彰式が行われました。今年度は八代市から、交通指導員の園田博さん（八千把校区：写真右）、小島一利さん（宮地校区：写真左）が受賞しました。

地域との共存共栄を
ゆめタウン出店に伴う覚書調印

5月27日、市長応接室で、市と八代商工会議所、太平洋セメント（株）、イズミ（株）が、「ゆめタウン八代」出店に伴い、地元商店街との共存共栄や地元雇用の優先、地場企業活用など6項目について覚書を交わしました。（株）イズミが地元商店街などと覚書を交わすことは今までで初めてのことです。



▲調印後、固い握手を交わす、（左から）吉永富二夫商工会議所会頭、中島市長、真下梅夫イズミ（株）常務執行役員、官尾宣佳太平洋セメント（株）執行役員

歴史が日韓交流の架け橋となれば
日韓歴史シンポジウム

▲シンポジウムで発表する福原学芸係長

日本と韓国の歴史研究を通じて相互理解を目指そうと、平成14年から活動している熊本・日韓文化交流研究会（会長：松本寿三郎崇城大学教授）が、6月5日、韓国の忠州市で豊臣秀吉の朝鮮侵略をテーマに行われたシンポジウムに参加しました。

シンポジウムでは、同研究会員の福原透八代市立博物館学芸係長や鳥津亮二同館学芸員が、この時代に朝鮮から連れてこられた陶工の話や、麦島城を築城した小西行長と朝鮮侵略との関係について報告。韓国では、ほとんど知られていない八代と朝鮮半島との繋がりに、参加者の注目を一身に集めました。

歯を大切に
歯の祭典開催

▲個別で行われたブラッシング指導

歯の衛生週間（6/4～10）にちなみ、6月4日、「歯の祭典」が行われました。

会場の保健センターでは、医師たちによる検診や口内細菌検査などが無料で行われ、会場は親子連れなどで賑わいました。

15（いちご）の日は魅力満載！
商店街でわくわくおかみさんデー

6月15日、本町１・２・３丁目・通町商店街でわくわくおかみさんデーが行われ、各商店街では物産販売や趣向を凝らしたイベントなどがあり、道行く買い物客で賑わいました。これは、各商店街のおかみさんが主体となり、おかみさんならではの細やかなサービスを提供する目的で始まったものです。これから、偶数月の15日に開催されます。

おそろいの「ほんまち」Ｔシャツで接客 ▶